

第119回謳粋会の記

平成20年7月17日 於「玉み日本橋室町店」

7月はうなぎで暑気払いを、というところですが、EPA、DHA やビタミン A,E など栄養価の高い穴子で英気を養おうということになりました。

日本橋にある穴子専門店「玉み」の室町店の2階が20名前後のテーブル席で、謳粋会には恰好の広さなので、ここを借り切りました。

当日は、池和田氏のキャンセルがあったので総勢17名になりましたが、謳粋会は初参加の小幡政人氏(昭38高、元運輸事務次官)、田中哲(昭41高、元小田急)の両氏が加わって賑やかな会となりました。

小幡氏の乾杯の発声で始まりましたが、料理は、穴子の佃煮、刺身、天ぷらと、最後はご飯の上に香ばしく焼き上げられた穴子2枚という穴子づくしのコースに、皆さん満足げに舌鼓を打っていました。

爽やかな暑さで乾杯の生ビールも美味しかったが、日本酒は持込みを認めてもらい、若山、木口氏コンビが差し入れてくれた山廃純米生原酒「刈穂番外品+21」(極限まで発酵に挑んだ21度の超辛口)に人形町の酒屋で適度に冷えていた純米酒「臥龍梅」「三千盛」、山廃吟醸「香住鶴」の3升を買い込んで行きました。何れも穴子にぴったりの味わいで、量的にも、前回の「笹乃雪」で足が出たので心配していたが、最後の1本に若干残すほどで、皆さん酒の方も堪能されていたようです。

なお、この店は、8月から小生の顧問先所有ビル(銀座四丁目近く)の地階に「きんき」専門店を開業する予定なので、何れそこにご案内したいと思っています。(大野記)

出席者:

昭 20 中 45 松尾 一郎
昭 31 高 大野 金一
昭 31 高 菊地 清
昭 31 高 酒井 隆二
昭 31 高 佐藤 忠平
昭 31 高 沼尻 正信
昭 31 高 蓮 幸治
昭 31 高 武藤 明
昭 31 高 山田 晴康
昭 31 高 横手 一郎
昭 36 高 木口 健児
昭 36 高 若山 宏
昭 38 高 小幡 政人
昭 41 高 相澤 興二
昭 41 高 田中 哲

昭 41 高 長戸 琴
昭 41 高 安井 恵子